

吉田 かよこ



吉田かよこ プロフィール

1962(昭和37)年9月生まれ
小学校2年まで仙台白百合学園小学校で学ぶ
父の転勤で、東京に戻り小学校3年より桐朋小学校に編入
桐朋女子中学校・高等学校卒業
日本大学理工学部数学科卒業
平成元年税理士資格を取得
現在、渋谷区議会議員(3期目)
吉田佳代子税理士事務所の所長でもある

1. 東京都知事選挙及び 都議会議員選挙費用について

舛添東京都知事が辞任したことにより、7月14日(木)から東京都知事選挙が始まります。それに伴い欠員が生じていた東京都議会議員の補欠選挙も7月22日(金)から始まります。選挙区は、渋谷区、新宿区、台東区、大田区の4ヶ所です。

さて、選挙には多くの税金が投入されることを皆様もご存知のことでしょう。

7月1日(金)に選挙等の補正予算の議決のために臨時議会が開かれました。

選挙費用として1億1,270万9,000円の予算が計上されました。区内32ヶ所の投票所には、投票管理者1名と立会人が3名いますが、投票管理者は日額20,000円が立会人には日額17,000円が支給されます。その他、開票所の立会人10名、期日前投票所の管理者44名、立会人88名にも報酬が支給され、報酬の予算合計額は4,574,000円です。その他、票の自動読取機の購入やポスター掲示板の設置、備品の購入、職員の残業手当などにあてられます。

この1億1,270万9,000円は、全額東京都から支給されます。

東京都の選挙ですから、東京都が負担するのは当然ですが、都知事の不適切な行動により渋谷区だけでも1億円以上の選挙費用が必要になるわけですから、今度こそはしっかりと知事を選出しなければなりません。



吉田かよこ事務所連絡先

住所 〒151-0071 渋谷区本町6-38-6-306

電話番号 03(3373)7167 FAX03(3373)7165

メールアドレス kayoko@ia7.itkeeper.ne.jp



2. リオパラリンピック派遣について

東京都議会は、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックにむけて予定していたリオデジャネイロの視察費用が1億円前後にのぼることから、都民の批判をうけ、結果的には視察を中止することになりました。

渋谷区では、まず「五輪・パラリンピック対策特別委員会」の調査という目的でリオ視察の話が始まりました。

そして、その内容はパラリンピックに限るというものでした。

6月議会では下記の内容で派遣決定をしておりました。

しかし、費用をもっと抑えようという考えから7月臨時議会で人数の変更の報告がありました。

6月議会での決定事項

日程：9月11日から18日

場所：リオデジャネイロ、ロンドン

人数：議員5名（自民党3名、シブヤを笑顔にする会2名）、職員3名

費用：一人150万円程度の見込み



変更後

人数：議員3名（自民党2名、シブヤを笑顔にする会1名）、職員2名

費用については、すでに締結をしている契約内容を変更します。

渋谷区には、東京オリンピック・パラリンピックの会場になる施設が2ヶ所あります。東京体育館と国立代々木競技場です。今回の渋谷区議会のリオ視察は、パラリンピックの練習会場として渋谷区のスポーツセンターなどの施設を利用いただき、子どもから大人まで、区民の皆様の間近で世界に通じる力を見ていただこうと言うことが趣旨でした。民進党渋谷区議団は、視察には参加をいたしません。派遣議員にはしっかりと視察をしてきていただき、報告を受け成果を出していきたいと思っています。



吉田かよこ事務所連絡先

住所 〒151-0071 渋谷区本町6-38-6-306

電話番号 03(3373)7167 FAX03(3373)7165

メールアドレス kayoko@ia7.itkeeper.ne.jp

